

## 平成 28 年度 事後評価点検表（内部評価）

### 1 事業概要

事業名	岬町多奈川地区多目的公園整備事業
担当部署	政策企画部戦略事業室空港・広域インフラ課空政グループ（連絡先 06-6944-6549）
事業箇所	大阪府泉南郡岬町多奈川東畑
事業目的及び事業内容	<p><b>【事業目的】</b>            関西国際空港二期事業の土砂採取跡地である岬町多奈川東畑地区において、協働・環境・健康を基本コンセプトに、周辺の豊かな自然環境と調和する「公園・緑地ゾーン」「健康交流ゾーン」と民間事業者が進出する「事業活動ゾーン」が一体となった『公共と民間が協働で創造する新しい多目的公園』を整備する。岬町周辺には地域住民がスポーツに親しめる広場がなく、また、岬町の気候が育む自然環境を活かした自然観察などができる多目的公園のスペースがないため、それらの府民ニーズにあう公園整備が求められているところ。また、民間活力を利用した公園整備を図ることにより、地域雇用や地域振興などの経済活性効果も期待できる。（最終評価：H23 再々評価）</p> <p><b>【事業内容】</b>            面積…約 128ha            整備概要            公共【約 56ha】：緑道、水路、多目的広場、緑地、せせらぎ、親水池等            民間【約 72ha】：太陽光発電施設・食品製造工場・機械装置製造工場等</p>
関連事業とその現状	関西国際空港二期事業（土砂採取事業）
社会経済情勢の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H24 年度に再生可能エネルギーの固定価格買取制度が成立し、太陽光発電施設の立地が進んだ。</li> <li>・その他、最終評価時点（H23 再々評価）と完成時点（H24）とで、本事業をとりまく社会経済情勢に大きな変化は見られない。</li> </ul>
事業実施による自然環境の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土砂採取・用地造成工事により失われた自然環境を回復復元するための緑化整備の内容については、自然環境の保全、周辺自然環境との調和等の観点から施設を整備した。</li> <li>・自然環境に応じた植生の配置などの適切な緑化整備に努め、残地森林部・法面緑化部・平面緑化部を合わせて 60%以上の緑地を確保した。</li> <li>・事業地周辺には、良質な水源による豊富な湧水に恵まれ、貴重な植物が多く存在する。そのため、全国的にも類を見ないほどの大規模なビオトープ（復元池）を整備し、植物のサンクチュアリ（聖域）としての育成環境を形成。</li> </ul>
最終評価時の意見具申（付帯意見）と府の対応	<p><b>【最終評価時の意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、府の追加支出が生じないよう努力されたい。</li> </ul> <p><b>【府の対応】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最終評価時から、事業費の増額は発生していない。</li> </ul>

### 2 事業効果の分析等

	最終評価時点 H23	事後評価時点 H28	変動要因の分析
事業費	67 億円 〔府：67 億円〕	67 億円 〔府：67 億円〕	
経過 ①事業期間 ②採択年度 ③着工年度 ④完成年度	①16 年 ②平成 9 年度 ③平成 9 年度 ④平成 24 年度	①16 年 ②平成 9 年度 ③平成 9 年度 ④平成 24 年度	予定通り完成。
定量的効果 (費用便益分析等)	費用便益分析の手法が確立されておらず、算出できず。	費用便益分析の手法が確立されておらず、算出できず。	
事業効果の定性的分析 (安心・安全、活力、快適性等の有効性)	<p><b>【効果項目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業地周辺の自然林を保全し、用地造成後の切土法面の緑化をすすめ早急に森林地を再生しているところ。また、切土を活かした自然型排水路等を整備することで、事業地内外の土砂災害・水害等の防止に努めている。</li> <li>・進出候補事業者の事業内容が太陽光発電施設や農業系施設であるため、周辺環境に与える影響は小さい。</li> <li>・太陽光発電施設による環境学習や「農業体験」により食育などの社会貢献が図られる。</li> <li>・民間事業者の整備施設に加えて、多目的広場（スポーツ関連施設等）やハイキングコース等の整備に伴う地域住民と都市部住民との交流により、地域の活性化が図られる。</li> <li>・多目的広場やハイキングコース等を府民が利用することで、スポーツ振興や健康増進が図られる。</li> </ul>	<p><b>【効果項目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業地周辺の自然林を保全し、用地造成後の切土法面の緑化をすすめ森林地を再生した。また、事業地内外の土砂災害・水害等の防止を図るため、切土を活かした自然型排水路等を整備した。</li> <li>・進出事業者である太陽光発電施設は、周辺環境への影響が小さい。また、製造業施設とは周辺環境に与える影響を抑えるため、環境基本協定を締結した。</li> <li>・太陽光発電施設による環境学習や食品製造施設における工場見学などにより食育などの社会貢献が図られる。</li> <li>・民間事業者の整備施設に加えて、多目的広場（スポーツ関連施設等）やハイキングコース等を整備し、地域住民と都市部住民との交流により、地域の活性化が図られる。</li> <li>・多目的広場やハイキングコース等を府民が利用することで、スポーツ振興や健康増進が図られる。</li> </ul>	所期の目的を達している。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進出事業者の設備投資により地域振興が図られる。</li> <li>・民間事業者の事業活動による地域雇用が期待できる。</li> <li>・事業地内にせせらぎや親水池、ビオトープ等の整備を進めており、その整備効果として動植物が復元しつつある。</li> <li>・平成18年度から定期的に記念植樹やハイキング等のイベントを行っており、訪れる府民や地域住民が親しめる豊かな緑・水環境がある「さとやま空間」を造り育て、府民に癒し・憩いの場を提供している。</li> </ul> <p>【受益者】 施設利用者、地域住民、府民など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進出事業者（6社）の設備投資により地域振興が図られる。</li> <li>・民間事業者の事業活動による地域雇用が期待できる。</li> <li>・事業地内にせせらぎや親水池、ビオトープ等を整備し、その整備効果として動植物が復元しつつある。</li> <li>・平成18年度から定期的に記念植樹やハイキング等のイベントを行っており、訪れる府民や地域住民が親しめる豊かな緑・水環境がある「さとやま空間」を造り育て、府民に癒し・憩いの場を提供している。</li> </ul> <p>【受益者】 施設利用者、地域住民、府民など</p>	
その他特記事項	基本コンセプトに沿った事業活動が期待できる企業が立地済。		

### 3 評価結果と今後の同種事業に対する改善措置等

<p>評価結果 (事業効果の発現状況等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業期間や事業費等については変更なく、当初の事業計画どおりに完成。</li> <li>・多目的公園整備事業の完了により、植物の生息環境の復元や地区内再生森林の再生及び周辺自然環境の保全のためのせせらぎや親水池等の整備により、施設を訪れる府民や地域住民が親しめる豊かな緑・水環境がある「さとやま空間」を造り育て、府民の癒し・憩いの場を提供できている。</li> <li>・H27年度の多目的広場等の利用者数は、年間想定利用者数を25%上回っており、地域の活性化やスポーツ振興、健康増進が図られている。</li> <li>・パートナー事業者については、平成27年度に進出候補事業者を2社選定し、全ての事業用地への企業誘致が完了した。今後、地域雇用・固定資産税・設備投資・賃貸等収益などの経済活性化効果が期待できる。</li> </ul>
<p>今後の同種事業に対する改善措置等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画については、特に改善すべき点はない。</li> <li>・整備後の維持管理等について、あらかじめ地元合意しておく必要がある。</li> </ul>